



今月の大槌

びと

頼もしい仲間がいるから リラックスできる

サッカーを始めたのはいつ？
諒河さん(以下諒)―3年生からです。

1位を決めた試合でのPK戦は緊張しましたか？

諒―あまり緊張しませんでした。チームメイトが頼もしいので、リラックスして2本止めることができました。

チームの良いところ、強みは何ですか？

諒―仲が良くて、チームプレーが武器です。

自分個人の武器や見てほしいプレーは何ですか？

諒―セービングや声の出し方です。あとは、きびきびとしたプレーを心掛けています。

キャプテンとしての役割は何



「大槌サッカークラブジュニア」キャプテン

佐藤 諒河くん (6年・ゴールキーパー)

活躍めざましい、サッカー・野球の両スポーツ少年団。それぞれのチームのキャプテンを務める2人に、心構えやこれからの目標について聞きました。

「おおつちタイガース」キャプテン

上田 琉希也くん (6年・キャッチャー)



声が途切れないのが チームの良いところ

野球を始めたのは？

琉希也さん(以下琉)―2年生の9月からです。

優勝した感想をどうぞ。

琉―嬉しいです。みんなで力を合わせて戦えたからだと思います。

チームの良いところ、強みは何ですか？

琉―声が途切れないで、プレーを褒め合うところです。

あとは、バッティング練習に力を入れているので、自信が

あります。

自分個人の良さ、見てほしいところはありますか？

琉―盗塁を刺す時に、2塁までノーバウンドで投げるので、肩の強さを見てほしいです。

キャプテンとして心がけていることは？

琉―チームをしつかりまとめて、下級生を育てる事です。応援してくれる家族や地域の人たちに伝えたい事は？

琉―野球をやらせてくれて、技術だけでなく礼儀など色々な事を学べたので、感謝しています。

最後に、これからの目標は？

琉―チャンピオンズカップで優勝します。それから、中学、高校と、ずっと野球を続けていきたいです。

大槌びと
クロストーク
Cross talk

今月のクロス
トークはお休み
します。
10月号から再開
します。